

ISDB-T (フルセグ) 取扱説明書

V0050

1、TVチューナーと付属品	1
1.1、前	1
1.2、後	1
1.3、フィルムアンテナ	2
1.4、電源ケーブル	2
1.5、リモコン受信ケーブル	2
2、リモコンのボタン操作説明	3
3、テレビ画面	4
3.1、スキャン情報表示	4
3.2、B-CAS情報表示	4
3.3、受信情報表示	5
3.4、テレビ画面 表示アイコン説明	6
4、設定メニュー	7
4.1、スタート>設定メニュー	7
4.1.1、設定メニュー>受信設定	7
4.1.2、設定メニュー>番組設定	9
4.1.3、設定メニュー>システム設定	10

5、チャンネルスキャン	11
5.1、サーチ>チャンネルスキャン	11
5.2、サーチ>中継局サーチ	11
6、チャンネルリスト	12
6.1、リスト>チャンネルを選択	12
7、EPG番組	12
7.1、EPG>EPG	12
7.2、EPG>EPG詳細情報	12
8、取り付け方法	13
9、FAQ	21

1、TVチューナーと付属品



1.1、前



1.2、後



1.3、フィルムアンテナ



1.4、電源ケーブル



1.5、リモコン受信ケーブル



2、リモコンのボタン操作説明

電源

ミュート

1-12:チャンネル選択ボタン

設定:設定メニュー

戻る:前の画面に戻る

CH+/-:チャンネル+/-

VOL+/-:音量+/-

言語:表示言語の切り替え

初期化:リセット

スキャン:テレビチャンネルのスキャン

オート:オートモードに設定する

フルセグ:フルセグモードへ

ワンセグ:ワンセグモードへ

番組表:番組リスト表示

番組内容:番組内容表示

字幕:字幕設定画面へ



3、テレビ画面

3.1、スキャン情報表示画面



- アンテナを本体に接続し、電源を入れる
- 12V～24Vの電源を使用する
- スキャンが完了していない場合にこのメッセージが表示されることがあります
- メニュー画面からスキャンを行ってください

3.2、B-CAS情報表示

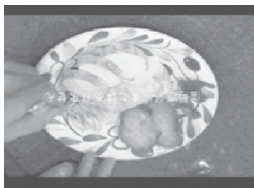
スタート→【B-CASカードをご確認ください】と表示された場合



- スキャンが完了後画面に何も映らない、または【B-CASカードをご確認ください】というメッセージが表示された場合、B-CASカードが挿入されていません。
- B-CASを本体B-CASスロットに挿入してください。
- 画面にフルセグマークまたはB-CASマークが表示されない場合は、B-CASカードが挿入されていない可能性があります。スロットを確認してください。

3.3、受信情報表示

スタート→【信号が弱いまたはありません】と表示された場合



■画面に【信号が弱いまたはありません】と表示された時は、

アンテナが正しく接続されているか確認してください。

■アンテナが接続されていてもこのメッセージが表示される場合は、

アンテナを遮蔽物から離れた場所に移動してください。

3.4、テレビ画面 表示アイコン説明

スタート>画面表示



(1) メニュー

(2) チャンネル+

(3) サーチ

(4) プログラムリスト

(5) チャンネル-

(6) EPG番組表示

(7) 音量表示

(8) 信号の強さ

(9) フルセグ/ワンセグ

(A) 字幕

(B) 受信中の番組の音声モード

(C) 受信中の番組名

(D) 受信中のテレビ局番号

(E) 受信中のチャンネル

4、メニュー設定

4.1、スタート>設定



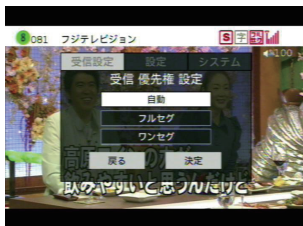
(1)受信設定 (2)番組設定 (3)システム設定

4.1.1、設定メニュー>受信設定

基本操作

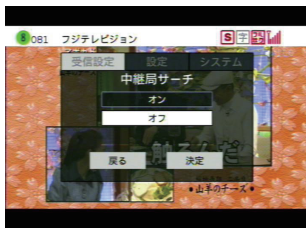
1. 【設定】ボタンを押す
2. 方向ボタンで設定する位置へカーソルを移動
3. 【決定】ボタンを押して設定を完了する

【受信優先権設定画面】



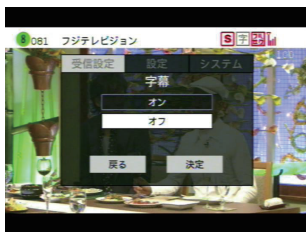
【中継局サーチ設定画面】

設定する位置にカーソルを合わせて【決定】ボタンを押す。



【字幕設定画面】

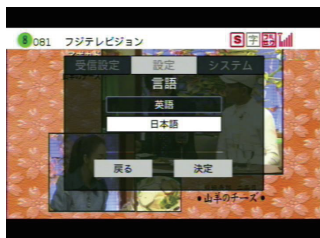
【オン】または【オフ】にカーソルを合わせて【決定】ボタンを押す。



4.1.2、設定メニュー→番組設定

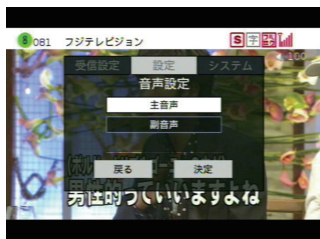
【言語設定画面】

設定する言語にカーソルを合わせて、【決定】ボタンで設定を完了します。



【音声設定画面】

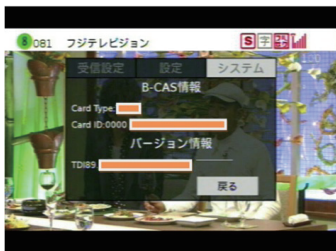
設定する音声モードにカーソルを合わせて、【決定】ボタンで設定します。



4.1.3、設定メニュー>システム設定

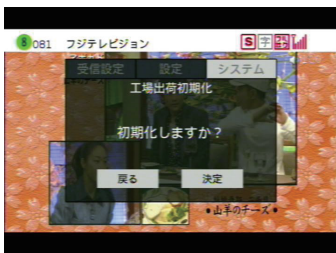
【システム設定画面】

カーソルを合わせて、B-CASカードのバージョン情報を確認します。



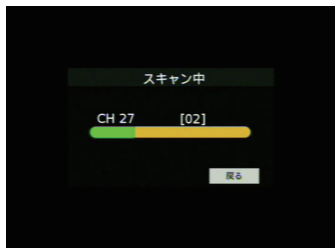
【初期化設定画面】

【決定】を選択して、初期化設定を行います。

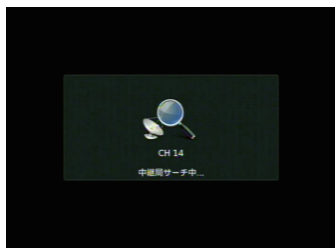


5、チャンネルスキャン

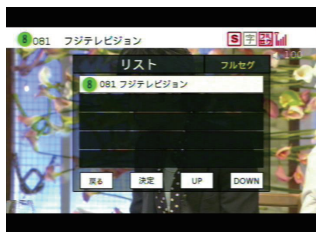
5.1、サーチ>チャンネルスキャン



5.2、サーチ>中継局サーチ

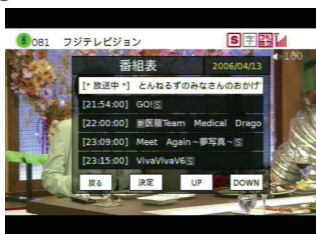


6、チャンネルリスト

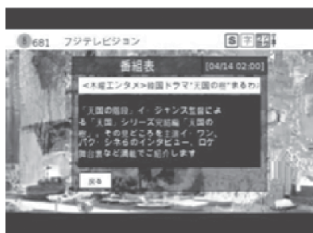


7、EPG番組表

7.1、EPG>EPG



7.2、EPG>EPG詳細情報



8. 取り付け方法



注意:フィルムアンテナを取り付ける際に、背部のシールを剥がして、ガラスに貼り付けてください。

フィルムアンテナの真ん中の丸いところのシールを剥がさないでください。

フィルムアンテナを断熱フィルムに貼り付けないでください。

B-casカードを本体に挿入してから、電源を入れてください。

電源を入れてから、まずリモコンのスキャンボタンを押して、チャンネルを検索してください。

フィルムアンテナ貼り付けに付いて

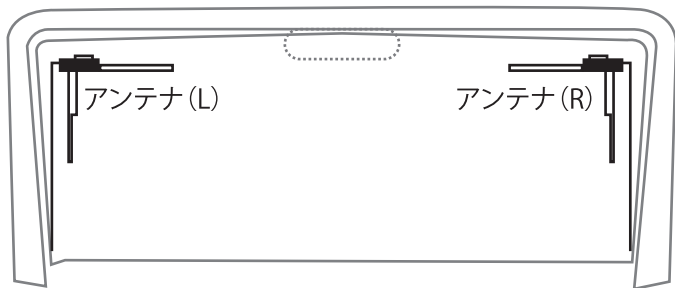
取り付け上の注意

- 保安基準※に適合させるため、本書をよくお読みになり正しく取り付けてください。
※保安基準とは道路運送車両の保安基準第29条第4項第6号に対する、平成15年9月26日付けの運輸省(現、国土交通省)令第95号を言います。
- 車室内に貼り付けるアンテナはエアコン用モーターなどから出るノイズにより、テレビの映りが悪くなることがありますが故障ではありません。
- アンテナはウインドウに貼り付ける専用です。ウインドウ以外の場所には貼り付けないでください。
- 車種によっては貼り付けられない場所があります。その場合は販売店に確認してください。
- 熱線反射ガラスや断熱ガラス、電波不適合ガラスなど電波を通さないガラスを使用した車種の場合には受信感度が極端に低下します。その場合はお買上げ販売店に確認してください。
- 必ず社内の貼り付け場所に市販のテープなどでいったんフィルムアンテナを仮止し、お使いのラジオやテレビにノイズなどが入らないか確認してください。ノイズが入る場合はフィルムアンテナの位置を調節してください。
- フィルムアンテナの透明フィルムやホルダーの裏シートを剥がした後は、金属接点などに手を触れないでください。静電気による故障や汗などの汚れで接触不良の原因となります。
- ピラーにフロントエアバッグを搭載している車両には貼り付けることができません。
- 必ずウインドウの指定された位置、寸法内に貼り付けてください。
- フィルムアンテナを折り曲げないように注意して取り付けてください。
- 作業場所は風がなく、空気中にゴミ、ほこりなどが無い場所を選んでください。
- 気温が低い時に作業を行う時には、接着力の低下を防ぐため車内にヒーターやデフロスタースイッチをONにしてウインドウを暖めてから作業を行ってください。
- 一度貼り付けてから、剥がすと粘着力が弱くなるので、貼り直できません、必ずコード及びフィルムアンテナを仮止めしコードの引き回しなどを十分に確認してから、貼り付けてください。

次のような場所では映りにくいことがあります

- ビルとビルの間
- 送電線が近くにある場所
- 放送局から遠い場所
- 山かげや木立のかげになる場所
- 上空を飛行機が通過または、電車が近くを通過している場所
- 自動車、バイク、高圧線、ネオンサインなどが近くにある場所
- ラジオ放送、アマチュア無線局の送信アンテナが近くにある場所

フィルムアンテナ貼り付け位置

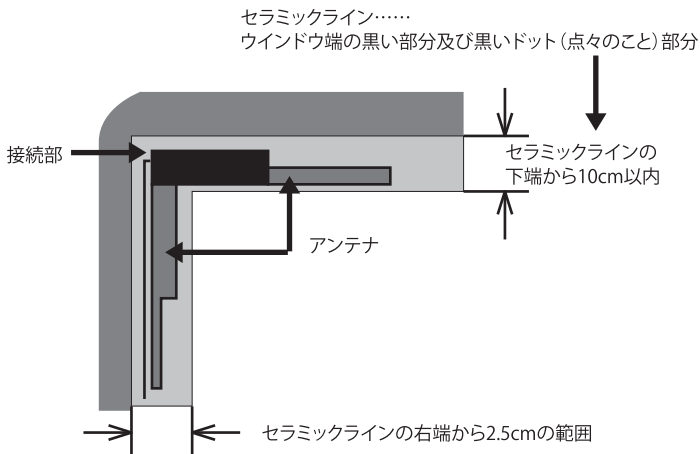



※上図はフロントウインドウ内側にアンテナ貼り付け位置です、リアウインドウもこの図を参考に貼り付けてください。

※アンテナ (L)、(R) は、車正面から見た時の左右を表します

貼り付け許容範囲について

セラミックラインの上には貼り付けないでください



給電端子は必ず取り付け許容範囲内（部）に取り付けてください。
取り付け許容範囲外に取り付けると車検の時に不適合となります。

必ずお守りください

運転に安全な視界を確保し、性能を十分に発揮させるために必ず（接続部の貼り付け許容範囲）の位置に貼り付けてください。アース部を車両の金属に貼り付けてピラーなどの内張りでおさえるため車両の金属部に届く範囲に貼り付けてください。また、許容範囲外に貼り付けると道路運送車両の保安基準に適合せず車検が通らなかつたり、整備不良の対象となります。

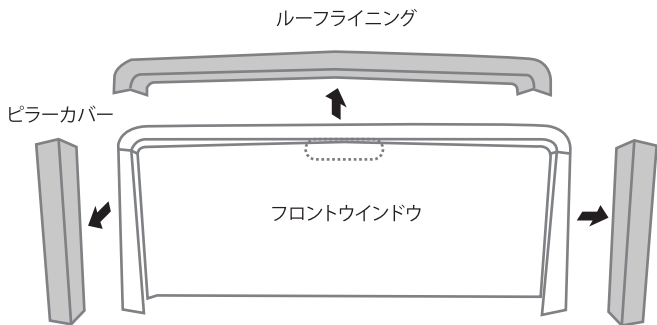
フィルムアンテナ貼り付け

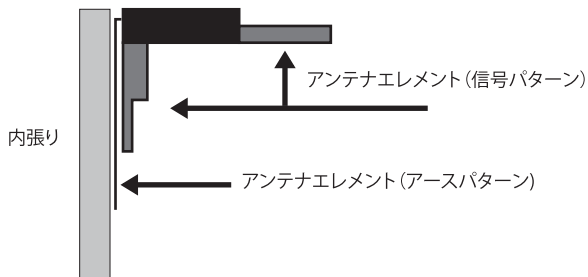
1.アンテナの仮位置を決める

- アンテナ貼り付け位置、取り付け許容範囲についてを参考して仮位置をきめてください。
- アンテナの貼り付けの際、車内の内張り(ピラー、ルーフライニングなど)に接続部が当たらないように仮位置を決めます

2.車内の内張り(ピラー、ルーフライニングなど)を取り外す

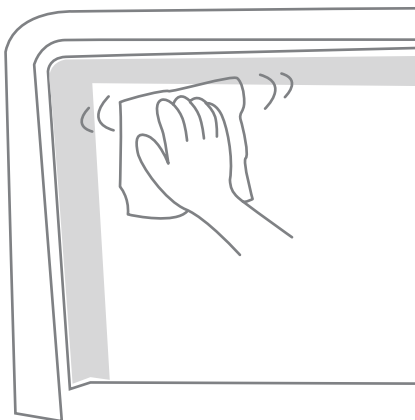
- コードを引き回す仮位置を決める





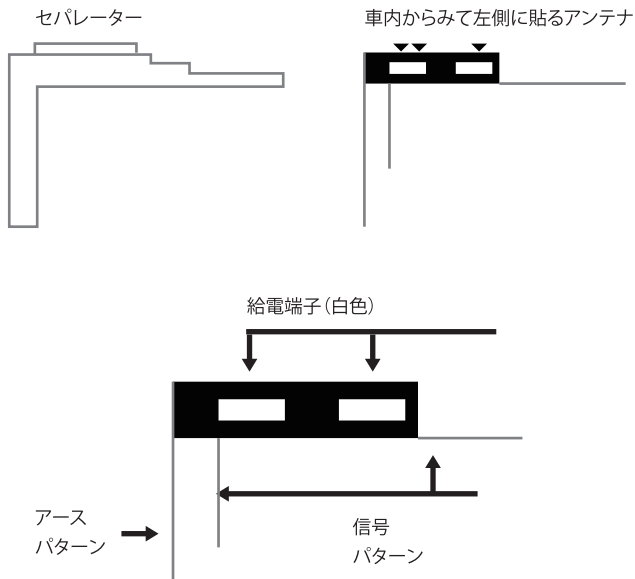
3. ウィンドウ内側の汚れ、油などを取り除く

- アンテナを貼り付ける場所の湿気、ホコリ、汚れ、油などを付属のクリーナーで取り除いてください。



4.フィルムアンテナの構成とセパレーターの剥がし方

- アンテナは2層に分かれています。
- エLEMENTの銀色部が給電端子です。

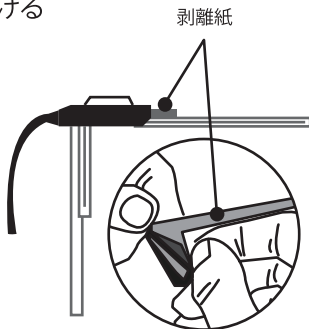


※ルーファイニングやピラーカバーを取り外す場合は十分注意して作業してください。
専門のお店で作業してもらうことをおすすめします。

5. アンテナをウインドウに貼り付ける

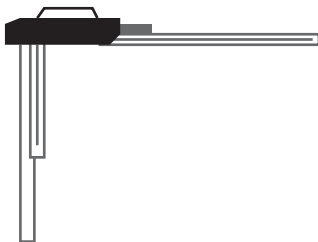
貼り付ける面の紙を剥がします。
左上に貼り付けます。

※黒い面を車内に向けて貼り付けてください。
※図は車内から見た左側です。
右側貼る方法は左側と同じです。



6. 手前側のフィルムを剥がす

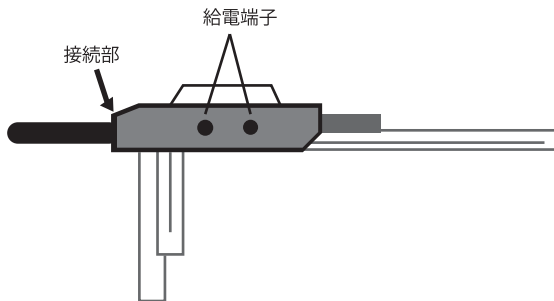
粘着テープなどを使用して透明フィルムの端に貼り付けます
粘着テープを持ってエレメントがウインドウ面に貼り付いていることを確認しながら、
ゆっくりと丁寧に透明フィルムを剥がしていきます。



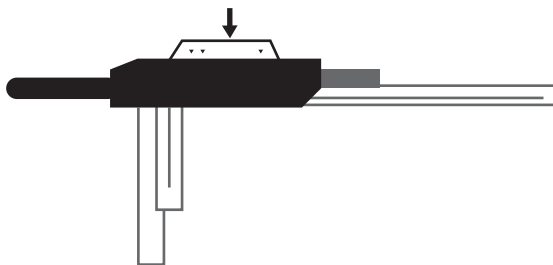
7.接続部をエレメントに貼り付ける

接続部の裏面にある、はくり紙を剥がします。

アンテナの▼▼と接続部の||が合うように、アンテナの▼と接続部|が合うようにして図のような向きで接続部をアンテナに貼り付けます。このとき、給電部の端子がアンテナの接点(白い部分)になるように、位置をあわせてください。



アンテナの▼▼と▼と接続部の||と|位置を合わせてください



注意:接続部の給電端子部が見れることが確認してください。

- 貼り付けをくり返すと、はがれの原因になります。

9、FAQ

質問:

チャンネルサーチの途中で完了せずに終了してしまい、「チャンネルが見つかりませんと表示されます」/【B-CASカードをご確認ください】と画面に表示される場合/【信号が弱いまたはありません】と画面に表示される場合/最近まで正常に受信していましたが、突然受信できなくなりました。/ワンセグは映るのですがフルセグが映りません。

答え:

1. 配線を接続しなおし、B-CASカードを挿入しなおしてみてください。
2. アンテナを貼付している場所に断熱フィルムが貼ってであると受信状況に干渉します。アンテナを貼付する場所だけフィルムをくりぬいてください。また、設置場所のガラスが熱戦反射ガラスや断熱ガラス、UVカットガラス、電波不透過ガラスなどの場合も受信感度が低下する可能性があります。
3. 走行スピードや、高層ビルなどの建造物の付近、トンネルや電波塔の付近などの位置関係、または地形的条件など環境によって信号の受信状態に影響が及ぶ可能性があります。それらに該当しない状況のもとで再度試してください。

質問:

電源が入りません

答え:

1. 当商品V0050はリモコンで電源をON/OFFします。通電しているのにリモコン操作が反応しない場合はリモコンが信号を発信しているか確認し、電池を交換しても発信していない場合は、リモコンを交換してください。リモコンが信号を発信しているのに無反応の場合はリモコン受信器を交換してください。また、リモコンとリモコン受信器の間に信号を遮断するものがないか、操作する際リモコンの発光部を受信器に向けているかご確認ください。
2. 配線の接続を確認してください。本製品は動作電圧12V仕様です。お車の出力電圧と対応しているか、また電圧が安定して給電されているかご確認ください。

質問:

リモコンが無反応です

答え:

リモコン操作が無反応の場合は、以下の点につきましてご確認をお願いいたします。

※リモコン用電池は付属していません。必ずお客様ご自身でご用意ください。

1. android(アンドロイド)携帯のカメラ機能、またはデジタルカメラを起動してリモコンの信号発信部分を映したまま、リモコンのいずれかのボタンを押して、リモコンの発信部が点滅するか確認してください。

2. 点滅しない場合、リモコン不具合のため赤外線信号を発信していない可能性がありますので、弊社までご連絡ください。新しいリモコンをお送りいたします。

3. 点滅している場合は、本体またはリモコン受信機の不具合の可能性があります。弊社までご連絡ください。詳細をお伺いして対応いたします。

4. もし他の操作は有効なのにスキャンサーチだけ反応しない場合;
地デジチューナーのアンテナの接続が緩んでいないかご確認ください。

